

通訳機「POCKETALK®(ポケットーク) W」 東京駅構内の商業施設 7 エリアにおいて、実証実験を開始 2018年10月1日より

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:松田 憲幸)は、10月1日(月)から、弊社のIoT通訳機「POCKETALK®(ポケットーク) W」が、東京駅構内の7商業施設内43店舗で、外国人旅行者向けの接客ツールとして実証実験が開始されたことをお知らせいたします。

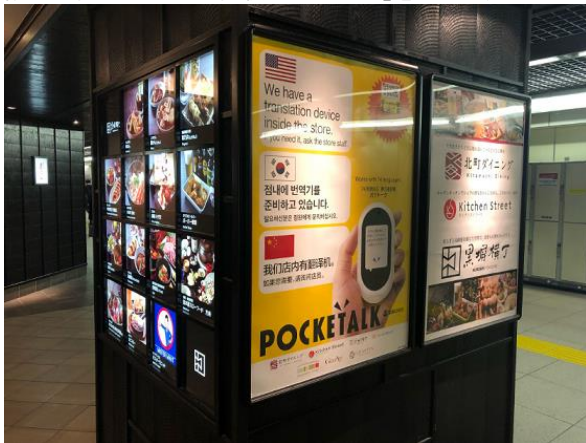
本製品は、世界74言語^(注1)で、互いに相手の国の言葉をお互いに話さなくても対話ができる小型通訳機です。

同商業施設は、東日本旅客鉄道株式会社のグループ会社である株式会社鉄道会館(本社:東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 丸の内センタービルディング9階 代表取締役社長 平野 邦彦)が運営するものです。東京駅構内の商業施設「グランスタ」や「キッチンストリート」などの9つのエリアから構成され、飲食店をはじめ、アパレル、雑貨、ドラッグストアなど多くの店舗を展開しています。本製品は、改札外にある7エリア内43店舗での実験となります。

東京都を訪れる外国人旅行者は平成29年には約1377万人(対前年比で5.1%増)にのぼり、最大のターミナル駅である東京駅は、多くの訪日外国人客が利用します。今後も増加が予測される訪日外国人客の接客ツールとして、各店舗で「ポケットーク」を実験いただきます。

(注1) 2018年9月7日時点 (注2) 平成29年東京都観光客数等実態調査

訪日外国人の方に通訳機「ポケットーク」を用意し、おもてなしができることをPOPやポスター等で案内します。



【 2017年、東京都を訪問した外国人旅行者は、過去最高の1377万人 】

東京都が発表した2017年の訪都外国人旅行者数は、対前年比5.1%増の1377万人となり、過去最高を記録しました。この背景には、東京の観光PRや旅行者の受入環境整備等の官民をあげた取組のほか、中国やロシア等における査証発給要件の緩和措置により増加があげられています。

《訪日・訪都外国人旅行者数及び訪都国内旅行者数の推移》



【 「POCKETALK(ポケットーク W)」とは 】

「ポケットーク W」は、世界74言語^(注3)に対応した、手のひらサイズの通訳機です。話しかけるだけで通訳があるかのように対話ができます。2.4インチの大きい画面に、タッチパネルを採用。世界105の国と地域で使える4G対応のグローバル通信機能を内蔵しているため^(注4)面倒な設定は不要ですぐに使用できます。言語数はインド英語やオーストラリア英語などのアクセントにも対応し74言語利用できます。



「POCKETALK(ポケットーク W)」

なお本製品は弊社が開発したもので、順次世界中に販路を拡大して参ります。

(注3) 2018年9月7日現在 (注4) グローバル通信(2年)付きの場合

プレスリリース: https://sourcnext.co.jp/pressrelease_html/JS/2018/2018072601

詳細URL: <https://pocketalk.jp/>

【 株式会社鉄道会館について 】

- 会社名 : 株式会社鉄道会館
- 所在地 : 東京都千代田区丸の内一丁目 6 番 1 号 丸の内センタービルディング 9 階
- 詳細 : <https://www.tokyoinfo.com/company/>

コピーライト表記について

■ 製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

© SOURCENEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

- ソースネクスト・カスタマー・サポートセンター
- ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP 電話からは 082-553-1081)